

第2回協議会だより 《中方部》



—令和4年11月15日（火）15:00～16:40 ニコニコこども館 3階研修室—

【実践発表】 郡山どろんこ保育園

「子どもに育てたい資質・能力について」

～「生きる力」の基礎を培う保育・教育を考える～



郡山どろんこ保育園では、「にんげん力。育てます。」を保育理念として、豊かな環境のもと動物の飼育や畑仕事そして異年齢児保育等、子どもたちが色々な体験をしています。実践事例では、サツマイモ栽培を通して育まれた力について紹介されました。活動を展開していく中で、職員全員でマインドマップを作成し、子どもたちのつづやきを拾いながら丁寧に関わることで、子どもが主体的に活動し、探求心や知的好奇心が高まったという実践報告がされました。園長先生からは「うちの保育園にはヤギのユキちゃんがいるのです。」との話があり、子どもたちが大切にヤギを飼育しながら、一緒に成長している微笑ましい光景が目につきました。

【協議会】 グループ協議で発表に対する感想・意見交換が行われました。



☆ 郡山どろんこ保育園の発表について

- ・さつまいもの収穫は一般的に職員が率先して進めがちであるが、子どもに考えさせることで思考力や興味関心を高めている。先生方が子どもの活動を見守る姿も素晴らしい。
- ・マインドマップは、小学校でもイメージを広げるツールとして使うので、これは小学校の生活科の学習にも繋がると思う。

☆ 子どもに育てたい資質・能力について

- ・コロナ禍ではあるが様々な遊びの中に学びがあり、その積み重ねを大切にしている。
- ・成功体験は自信に繋がるが、失敗しても乗り越えられる力をつけるために、自分の意見を述べる場や経験が大事である。

☆ 気になる子の捉え方と指導のあり方

- ・就学時健診の前に4、5歳児健診があると、情報交換に役立つのではないかと思います。

《参加者からのアンケートから》

- ・今回、療育について総合教育支援センターの先生から専門的なお話を伺うことが出来て良かったです。このような場でなければ、なかなか話せない為、貴重な時間となりました。（保育所：女）
- ・幼稚園、保育所（園）の先生方と顔を合わせて、声を聞いて話すことが出来て安心しました。一緒に子どもたちを育てていきたいと思いました。（小学校：女）

「相互参観だより」は総合教育支援センターのウェブサイトにも掲載いたします。